

次期計画検討シンポジウム

主催： 東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会

共催： 東京大学地震研究所、京都大学防災研究所

日時： 5月1日（月）9：00～5月2日（火）12：50

場所： 東京大学武田先端知ビル内・武田ホール

5月1日（月）

開始時刻（分）	標題	発表者
9:00（3）	主催者挨拶	清水 洋（副議長）
9:03（10）	趣旨説明	清水 洋（副議長）
全体的な提言		
9:13（7）	1. 次期計画がはじめをつけるべき3点の重要課題	ロバート・ゲラー（東大理）
9:20（10）	2. 地震調査研究推進本部地震調査委員会が期待する基礎研究	平田 直（地震調査研究推進本部地震調査委員長）
9:30（10）	3. 建議に基づく火山観測研究の目指す方向－委託研究との協力	森田裕一（文科省委託研究事業課題代表者）
計画推進部会からの提言		
9:40（15）	4. 海溝型地震観測研究による災害軽減計画への貢献	西村卓也（海溝型地震）
9:55（15）	5. 次期計画での内陸地震研究にむけて	松本 聡（内陸地震）
10:10（15）	6. これまでの火山噴火予知・予測研究と今後の展望	大倉敬宏（火山）
10:25（15）	7. 経験則による地震発生確率の予測	中谷正生（地震先行現象・地震活動評価）
10:40（10）	8. 歴史地震研究の前進に向けて	榎原雅治（史料・考古）
10:50（10）	9. 次期計画におけるデータベースの公開と共有について	鶴岡 弘（データベース・データ流通）
11:00（10）	10. 技術開発研究コミュニティからの提言	渡辺俊樹（技術開発研究コミュニティ）
11:10（30）	討論	
11:40（60）	（昼休み）	

研究機関からの提言

12:40（7）	11. 北海道の地震津波火山災害軽減に向けた観測研究	北大院理・北大院工・北大院文・北海道立地質研（高橋浩晃）
12:47（7）	12. 地震発生ポテンシャル及び震源断層モデルの地震学的評価	小菅正裕（弘前大）
12:54（7）	13. 東北大の次期計画案（1）火山研究	東大理・災害研・環境・東北アジア（山本希）
13:01（7）	14. 東北大の次期計画案（2）内陸地震研究	東大理・環境・災害研（岡田知己）
13:08（7）	15. 東北大の次期計画案（3）海域における観測研究	東大理・災害研（太田雄策）
13:15（7）	16. 海域観測による房総半島沖相模トラフと北部伊豆小笠原海溝におけるプレート間滑りの把握	東大地震研・海域観測グループ・他（篠原雅尚）
13:22（7）	17. 観測・調査と理論の融合による火山の理解	大湊隆雄（東大地震研・火山噴火予知研究セ）
13:29（7）	18. 地下水中の地殻深部ガスの計測にもとづいた断層帯周辺における地殻状態の推移評価	角森史昭・森俊哉（東大理・地殻化学実験施設）
13:36（7）	19. 海底活断層と火山噴火の学際的観測研究による災害軽減	東大・大気海洋研・海底災害観測研究グループ（佐野有司）
13:43（7）	20. 地球物理・地球化学観測による水蒸気噴火場の理解に向けて	小川康雄・野上健治・神田径・寺田暁彦（東工大）
13:50（7）	21. 名古屋大学の次期研究計画に対する取り組み	名大（伊藤武男）
13:57（7）	22. 阿蘇山における観測研究の現状と今後の狙いについて	宇津木充（京大・院理）
14:04（7）	23. 内陸地震の空間ポテンシャル評価に向けて	九大（相澤広記）
14:11（29）	討論	
14:40（10）	休憩	
14:50（7）	24. 航空機搭載合成開口レーダーによる地震・火山の災害状況把握	久保田実・航空機SAR開発チーム（情通機構）
14:57（7）	25. 国土地理院における地震・火山観測研究	矢来博司（地理院）
15:04（7）	26. 地震・津波予測技術の戦略的高度化研究プロジェクト	松澤孝紀（防災科研・地震津波予測技術開発プロジェクト）
15:11（7）	27. 巨大地震の実態解明と災害軽減:多様な発生シナリオとモニタリング能力評価	齊藤竜彦（防災科研・巨大地震発生メカニズム研究プロジェクト）
15:18（7）	28. 近年の気象庁地震津波業務の進展	尾崎友亮（気象庁）
15:25（7）	29. 海域広域変動観測プロジェクト	海洋研究開発機構（小平秀一）
15:32（7）	30. GPS-A海底地殻変動観測のこれまでの進展と今後の展望	石川直史（海上保安庁）
15:39（7）	31. 地方自治体研究機関としての火山防災研究	吉本充宏（山梨県富士山科学研）
15:46（34）	討論	
16:20（10）	休憩	

研究グループ・個人からの提言

16:30	(7)	32. 音波解析法による地震火山予知を防災に活かす方法論	多田恵蔵 (TADA地震火山予知研究所)
16:37	(7)	33. 断層破砕帯の厚さと地震規模	山本清彦
16:44	(7)	34. 東京大学大学院理学系研究科の次期計画への展望	井出 哲・安藤亮輔・河合研志 (東大・院理)
16:51	(7)	35. リアルタイムGNSSデータによる地震規模・津波即時推定手法の開発とその社会実装	太田雄策・日野亮太 (東北大)・高橋浩晃 (北大)
16:58	(7)	36. 中国・四国地方の基盤的比抵抗構造研究を災害の軽減に繋げる	塩崎一郎 (鳥取大)・飯尾能久 (京大・防災研)
17:05	(7)	37. これからの火山構造探査	火山構造探査グループ (筒井智樹)
17:12	(7)	38. 物質科学的研究による火山活動評価と予測	栗谷 豪・吉村俊平・中川光弘 (北大・院理・岩石学火山学研究グループ)
17:19	(7)	39. 古地震に関する地質情報の信頼性向上	西村裕一 (北大)
17:26	(7)	40. 前近代における地震の家屋倒壊率と史料	矢田俊文 (新潟大)
17:33	(7)	41. 史料を地震・火山噴火予測に利用するために	山中佳子 (名大)
17:40	(7)	42. 測地観測に基づく地震・火山現象の解明	地殻変動・重力研究グループ (三浦 哲)
17:47	(7)	43. 日向灘-南西諸島北部域における地震発生場の理解の深化	日向灘-南西諸島北部域地震・地殻変動観測研究グループ (八木原寛・中尾茂・山下裕亮・清水洋・馬越孝道・中東和夫・木戸元之・篠原雅尚)
17:54	(7)	44. 国際共同研究の積極的展開の重要性: メキシコにおける地震・津波災害軽減に向けた研究を例として	伊藤喜宏 (京大・防災研)
18:01	(7)	45. 国際協力に基づく海域調査・観測による多様なプレート境界すべり運動に関する比較研究	望月公廣・篠原雅尚・山田知朗・悪原岳・塩原肇・小原一成 (東大地震研)・日野亮太・木戸元之 (東北大)
18:08	(7)	46. 南アフリカ大深度金鉱山での震源断層掘削	伊藤喜宏 (京大・防災研)
18:15	(7)	47. 地震研究とオープンサイエンス	加納靖之 (京大・防災研)
18:22	(7)	48. 次期計画に対する京大防災研内での検討	京大・防災研・地震研究者有志 (西上欽也)
18:29	(7)	49. 予測にもとづいて災害の軽減に貢献するためのいくつかの提案	堀 高峰 (海洋研究開発機構)
18:36	(7)	50. 地表地震断層ごく近傍での強震動の実態把握の必要性	香川敬生 (鳥取大)
18:43	(37)	討論	
19:20			

5月2日(火)

開始時刻 (分)	標題	発表者	
計画推進部会・総合研究グループ・拠点間連携等からの提言			
9:00	(10)	51. 地震動・津波等の事前予測・即時予測部会の展望	香川敬生 (地震動・津波等の事前予測・即時予測)
9:10	(15)	52. 巨大地震災害の軽減に向けて	松澤 暢 (東北地方太平洋沖地震総合研究グループ)
9:25	(10)	53. 次期計画における南海トラフ巨大地震総合研究の必要性	澁谷拓郎 (南海トラフの巨大地震総合研究グループ)
9:35	(10)	54. 首都直下地震の総合研究で足りないもの	酒井慎一 (首都直下地震地震総合研究グループ)
9:45	(10)	55. 桜島 (+) 火山総合研究グループ	井口正人 (桜島火山噴火総合研究グループ)
9:55	(15)	56. 次期計画における拠点間連携共同研究の役割	松島信一 (拠点間連携共同研究推進WG)
10:10	(7)	57. 地震時地すべりの発生ポテンシャル評価手法の確立と適用	千木良雅弘 (京大・防災研)
10:17	(7)	58. 計算科学・計算機科学的なアプローチの地震学・防災科学での展開へ向けて	市村 強 (東大地震研・巨大地震津波災害予測研究セ)
10:24	(36)	討論	
11:00	(10)	休憩	

次期研究計画検討WGにおける検討・総合討論

11:10	(3)	次期研究計画検討WGの設置と次期研究計画の検討の取り組み	谷岡勇市郎 (企画部戦略室長)
11:13	(15)	59. 次期地震研究計画検討ワーキンググループによる次期地震研究計画に向けての提案	加藤愛太郎 (地震研究計画検討WG)
11:28	(15)	60. 次期建議計画における火山噴火予知研究の構想	橋本武志 (火山研究計画検討WG)
11:43	(15)	61. 災害科学に資する学際研究と人材育成～災害部会が目指すもの	木村玲欧 (地震・火山災害/災害研究計画検討WG)
11:58	(15)	62. 次期研究計画検討WGの議論における大枠の提案	谷岡勇市郎 (企画部戦略室長)
12:13	(37)	総合討論	
12:50			